



認知症のイベント RUN 伴+をオンラインで開催します

～「RUN 伴+あびこ 2021 with online」10月2日からYouTubeで公開～

RUN 伴+あびこ実行委員会と市では、認知症の普及啓発活動として「認知症になっても安心して暮らせるまち我孫子」を伝えるため、認知症の方や家族、地域の方、支援者が少ずつリレーをするイベントを開催しています。

今年、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、オンラインでの開催としました。インターネットを通じて好きな場所からイベントに参加し、認知症の方々と地域の方々が出会い、つながる場ことを目的としています。

また、今回のイベント開催にあたっては、千葉県立我孫子東高校の生徒さんたちにご協力をいただき、フィナーレで吹奏楽部が演奏します。イベントの参加にあたっては、事前に授業の中で認知症について学び、当事者に対して自分たちができることを考えてきました。その成果の発表も併せて行います。

オンライン開催の様子は、YouTube 動画で、10月2日（土曜）に生配信をする予定です。是非ご視聴ください。

※オレンジデー ミサंगा

ミサंगाは、市内の高齢者施設を利用している方々が制作しました。高齢者が手先や頭を使って制作すること、また啓発活動の役割を担うことで認知症予防につながり、さらに、ミサंगाを受けとった方と会えない状況下の中でも交流が深まり、高齢者の意欲向上等にもつながると考え制作したものです。我孫子東高校も生徒を含め、イベントにご協力くださった方々や認知症サポーター養成講座の参加者にお渡ししています。

※市の認知症高齢者（要介護認定者に占める認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上）の方は、年々増加し、今では3000人を超えています。

新型コロナウイルス感染症による生活の大きな変化により、認知症の方やそのご家族は、今まで以上に悩みや苦勞を抱えています。大変な状況の中では、認知症の方々をご家族や医療・介護の関係者だけが支えるのではなく、地域全体で支えることが大切です。

動画に、私たち我孫子のメッセージ「会えなくてもつながっていること、会えなくても支え合えること」を込め、その大切さを、多くの皆さんにお伝えしていきます。

【問い合わせ】

RUN 伴+あびこ実行委員会事務局（湖北・湖北台地区高齢者なんでも相談室）

担当：佐藤 隆彦 電話：04-7187-6777

我孫子市健康福祉部 高齢者支援課

担当：松本 拓馬 電話：04-7185-1111（内線：508）